

北海道身体障害者新聞

発行人 一般社団法人 北海道身体障害者福祉協会
会長 堂前 文男
札幌市中央区北2条西7丁目(かて2-7)
電話 011-251-1551
FAX 011-251-0858
ホームページ www.hokusinkyo.or.jp
北海道障害者社会参加推進センター
電話 011-251-9302
毎月 25日発行
会員購読料(年) 90円 (会費を含む)
非会員 同 2,000円

第67回全道身体障害者福祉大会・札幌大会

9月9日に予定されていた第67回全道身体障害者福祉大会・札幌大会は6日に発生した北海道胆振東部地震の影響により中止となりました。

11月2日に第2回大会推進委員会が開催され、経過報告等がなされました。同時に従来は大会の場で決議をしていた大会宣言(案)・大会決議(案)は第2回大会推進委員会の席上で決議されましたことを、ご報告申し上げます。

関係団体・ご参加予定の皆様には大会冊子等をお送りしておりますが、大会スローガン・大会宣言・大会決議・表彰者の皆様のお名前を改めて掲載いたします。

大会スローガン

- 一、北身協および加盟団体の組織強化を図ろう
- 一、ユニバーサルデザイン 2020行動計画の完全実施を求めよう

大会宣言

障がい理解に対する道民的理解が高まるなか、ここに第67回全道身体障害者福祉大会札幌大会を盛大に開催することができました。

北海道身体障害者福祉協会は約70年にわたり、障がいのある人の人権及び尊厳の保障、そして、自立した地域生活をめざし活動に邁進してきました。その永年にわたる活動が今日の障がい者福祉の向上に貢献してきた

と言えます。

私たちは、あらゆる生活の場において、障がいに対する社会的障壁の課題を再確認して、その課題解消にむけ、障害者権利条約が掲げた障がい者参画のもと、議論の場に立ち、行動を起こしていかなければなりません。

2020年オリンピック・パラリンピック東京大会を契機に北海道に障がい理解の関心が高まるこの機を逃さず、障害者権利条約を踏まえ策定されたユニバーサルデザイン2020行動計画に示された共生社会に向け、ユニバーサルデザインの街づくりの実現と心のバリアフリーを地域に根づかせることを第一に突き進んでいきます。

北海道身体障害者福祉協会に結集する私たち障がいのある人々は、「私たち抜きに私たちのことを決めないで」とした、障害者権利条約の精神をもって、全国の仲間とともに強い連携のもと、一致団結し行動することを誓い、ここに宣言します。

大会決議

- 障がいの社会モデルの理解啓発を強く推進しよう
- 地域に根ざした心のバリアフリーを広げよう
- 災害時における被災者支援の充実を図ろう
- 地域の相談支援体制に身体障害者相談員を活用しよう

表彰者の皆様

北海道善行賞受賞者
【自立活動者】6名 (敬称略)
倶知安町 佐々木 栄
新ひだか町 巻 とうもろこし
小樽市 中山 トモ子
帯広市 櫻井 勲次
岩見沢市 井手 ユリ子
砂川市 田中 光子

【自立支援功労者】2名 (敬称略)
当別町 三浦 勇吉
帯広市 太田 ちる子

北海道身体障害者福祉協会会長表彰受賞者名簿
【自立更生者表彰】17名 (敬称略)
森町 岸 達雄
長沼町 土田 孝幸
長沼町 伊勢 三幸
長沼町 保井 美子
佐呂間町 中井 幸夫
佐呂間町 大井 幸夫
湧別町 高柳 良吉
新ひだか町 須田 健一
函館市 上野 久子
江別市 千野 一子
江別市 千野 一子
江別市 辻岡 雅子
江別市 千野 一子
江別市 坂本 幸子
紋別市 吉見 彰徳
滝川市 井ノ浦 晴美
滝川市 堀ノ浦 勝廣
砂川市 佐藤 節子
登別市 藤 節子

大会決議

- 障がいの社会モデルの理解啓発を強く推進しよう
- 地域に根ざした心のバリアフリーを広げよう
- 災害時における被災者支援の充実を図ろう
- 地域の相談支援体制に身体障害者相談員を活用しよう

富良野市 菅原 啓治
北斗市 清藤 勲
※当協会のホームページ最下段の「全道大会」からも閲覧できます。
来年度の全道身体障害者福祉大会は、10月6日(日)に登別市民会館での開催を予定しております。

平成30年度第2回理事会・組織検討委員会の開催

11月2日(金)道民活動センタービルにおいて、第2回理事会と組織検討委員会が開催され、理事9名と監事2名が出席しました。



理事会の様子

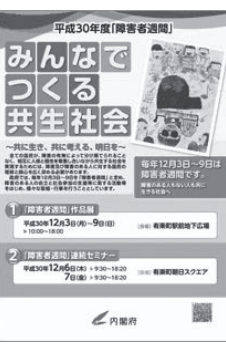
理事会では、平成30年度前期の決算報告と事業報告、併せて監査報告がなされました。組織検討委員会では組織強化と事業の活性化を目指した取り組みについて、具体的な話し合いがなされました。

障害者週間(12月3日～9日)について

「障害者週間」は、障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障害者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として、平成16年に設定されました。



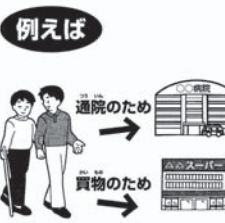
期間は毎年12月3日から9日までの1週間です。この期間を中心に、国・地方公共団体・関係団体等で様々な意識啓発に係る取り組みが展開されています。(ポスター・パンフレットの画像は内閣府ホームページより)



盲ろう者通訳・介助員派遣事業の利用について

ご家族やご近所に、視覚に障がいのある方で、耳の聞こえが悪くなってきたり、あるいは聴覚に障がいのある方で、目が見えなくなってきたりの方は、いらっしゃいませんか。

当協会では、在宅の視覚と聴覚に重複して障がいがある方(盲ろう者)に、コミュニケーションや移動の支援を行う「通訳・介助員派遣事業」を行っています。



身近に「盲ろう者」の方がおられましたら、この事業が通院や買い物などに利用できることをお伝えいただき、当協会にもご連絡をお願いいたします。

利用料金は無料です。利用登録が必要となりますので、左記へお問合せください。
【お問合せ先】
〒060-0002
札幌市中央区北2条西7丁目
道民活動センタービル4階
北海道社会参加推進センター
(一般社団法人)
北海道身体障害者福祉協会
電話 011(251)9302
FAX 011(251)0858

「障害者週間」は、障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障害者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として、平成16年に設定されました。

「協力」を「町内会の回覧協力による日身連収益事業は、北身協の運営に役立っております。」

一般社団法人日本義肢協会会員

株式会社 札幌義肢製作所
代表取締役 関 喬
札幌市中央区南三条西六丁目
電話代表(011)241-0986番

株式会社 野坂義肢製作所
札幌市中央区南三条東四丁目
電話(011)221-1406番

株式会社 河笠義肢製作所
小樽市長橋四丁目七番二十九号
電話(0134)211-3042番
(0134)311-7002番

株式会社 馬場義肢製作所
函館市豊川町一五の二七
札幌市北七条七丁目
室蘭市母恋北町一三の六
釧路市富土見一五の九
電話(0138)311-2655番
(011)274-1303番
(0143)311-5529番
(0154)411-3546番

株式会社 田村義肢製作所
札幌市中央区北四条東五丁目
電話(011)200-1277番
帯広支店
帯広市大通南十五丁目二十番地
電話(0155)271-2489番

株式会社 美唄義肢製作所
代表取締役 松田 清勝
美唄市東七条北四丁目七番九号
電話(0126)611-9311番

株式会社 千葉義肢製作所
釧路市若草町七番二号
電話(0154)211-0381番
FAX(0154)211-9588番

株式会社 岩見沢義肢
岩見沢市緑が丘四丁目二二一九六
電話代表(0126)211-1550番

道北義肢製作所
所 長 舛田 裕司
旭川市五条通十二丁目
電話(0166)241-5333番

会員募集中!!
北身協では札幌と旭川を除く全市町村で身体障害者活動にご理解いただける会員を募集しております。
詳しくは市町村役場障がい担当窓口まで!!

平成30年度 パソコン教室の開催

今年度の障がい者向けパソコン教室では、変哲のない花瓶をより豪華に見せるため、また室内をより華やかにするため、CDケースを利用した花瓶及び花器等のカバーを作成しています。



画像を入れたCDケース4枚を接着します。

登別教室

10月16日(火)～18日(木)、登別市総合福祉センター「しんた21」にて開催され、3日間延べ19名の参加がありました。

Excelデータに画像を貼り付ける手順を確認し、枠やイラストを選びました。何度か繰り返すうちパソコンの操作にも慣れ、お互いの作品を見ながら画像を選んだり、持参した写真を使用するなど、工夫して作品を仕上げていきました。



作成のようす



登別教室参加者の皆様

作品作り以外にも、案内文書の作成など、興味のあることに積極的に取り組んでいました。

開催地の登別身体障害者福祉協会を始め、近隣地区の身体障害者福祉協会の皆様のご高配とご協力に感謝申し上げます。

「盲ろう者通訳・介助員現任研修」「要約筆記者養成講座」開催中

9月末に開講した「盲ろう者通訳・介助員現任研修」では、養成講座で学んだことを復習しながら、エレベーターやトイレの介助や食事実習等、実際の介助の場面を意識した実習が行われています。



盲ろう者役の受講者にお弁当の説明中

8月末に開講した「要約筆記者養成講座」では、手書きコース・パソコンコースとも、実践的な実技の練習が行われていきます。手書き文字の書き方や話された内容のまとめ方など、講師の指導を受けながら参加者同士で交流し合い、技術を高めつつあります。



よく使う語句などを事前に登録し、速く変換できるようにします。

要約筆記者派遣事業について

平成28年12月より北海道では要約筆記者の公的派遣事業がスタートしました。中途失聴者・難聴者の方が会議や講演会等に出席される際に、コミュニケーションや情報保障を行うための事業です。

等の手続きが必要となります。

【お問合せ先】
〒060-0002
札幌市中央区北2条西7丁目
道民活動センタービル4階
北海道社会参加推進センター
(一般社団法人)

北海道身体障害者福祉協会
北海道身体障害者福祉協会
電話 011(251)9302
FAX 011(251)0858

ジパング倶楽部特別会員のご案内

JRジパング倶楽部では、身体障がい者を対象とした特別会員制度を設けております。

会員特典

JRの窓口で障害者手帳を提示して購入した乗車券が片道・往復・連続乗車のいずれかで201キロメートル以上の時は、特急券等を2割～3割引で購入することができます。

(ご利用にならない列車、割引除外期間がありますので、窓口でご確認ください)

入会資格

身体障害者手帳をお持ちの男性60歳・女性55歳以上の方

年会費

一人 1,350円
(入会金はありません)



会員手帳更新手帳(左・色は緑)と新規会員(右・色は赤)

割引率

新規会員

【初回】3回目→2割引
【4回目】20回目→3割引

更新会員

【初回から3割引】
ジパング手帳の到着は、お申込から2～3週間程度の期間が必要となりますので、予めご了承ください。

更新手続きは1ヶ月前から可能です。期限を過ぎますと新規会員扱いになりますので、早めの更新手続きをお願いします。お電話の際は、お手元にジパ

ング手帳、障害者手帳をご用意ください。

申込・お問合せ先
各地区の身体障害者福祉協会及び左記へ

一般社団法人
北海道身体障害者福祉協会
電話 011(251)1551
FAX 011(251)0858

障がい者110番

障がい者及び家族などからの悩み(法的手続き、人権等に関する相談)に対し、弁護士による無料法律相談を行っています。

相談の対象

道内全域(札幌市を除く)の障がい者を対象としています。なお、札幌市内の方は、「札幌あんしん相談(電話633)1313」などの窓口の利用をお願いします。

受付時間

平日(月～金) 9時から17時まで(電話または面接)

定例相談(弁護士相談)

月1回(原則として第4週の火曜日)、定例相談として弁護士による専門相談・助言を行います。

弁護士相談を希望される場合は事前予約が必要で、その際、相談概要のほか、住所・氏名・連絡先などが必要となります。(相談の秘密は固く守ります。)

主な相談(相談料は無料です。)

- 法律に関する相談
例えば、身体・生命に関する相談、財産に対する侵害、相続関係、金融消費・契約関係、雇用・勤務条件関係等
- 人権擁護に関する相談
例えば、職場・施設・隣人・知人・家族・親族との人権に関するトラブル
- その他必要な相談

受付・お問合せは
電話 011(252)1233
FAX 011(252)1235

文芸

俳句

室蘭市 池内 満里子
大橋を渡る秋風ウオーキング
マンモスのブラックアウトで吠えた秋
明けの星消え行く様に義弟逝く

豊浦町 齋藤 恵子
又一人疎遠となりし盆の月
耕酒に檜の香る新走り
一卓に知らぬ同志の走り蕎麦

短歌

室蘭市 池内 満里子
今は逝き友との旅は道北の
川登りゆく鮭を見たさに
川登る鮭の眼の鋭さに
生き抜く力の命をおぼえる
終の地を求め産卵する鮭の
こぼるる涙で一生涯

編集部からのお願い

- 投稿は、新聞発行月の前月25日までの受付(必着)いたします。
 - 作品には、短歌・俳句・川柳の区分を記入してください。
 - 漢字には必ずルビを付けていただきますよう、お願いいたします。
 - ご投稿の際には、お名前・ご住所・電話番号またはFAX番号のご記入をお願いいたします。読み方等の確認のご連絡を差し上げる場合があります。
- 【宛先】
〒060-0002
札幌市中央区北2条西7丁目
道民活動センタービル4階
一般社団法人
北海道身体障害者福祉協会
FAX 011(251)0858

安心と実績で全道をネットする
認定補聴器専門店-
岩崎電子 補聴器センター
本店 札幌市中央区南2条西3丁目 東南カド
札幌駅前 札幌市中央区北3条西2丁目 札幌H・S・ビル1F
新札幌店 札幌市厚別区厚別中央1条6丁目 キタノビル3F
手稲店 札幌市手稲区前田1条12丁目
旭川店 旭川市宮下通9丁目 キタノビル1F
函館店 函館市杉並町20-20 オカダビル
苫小牧店 苫小牧市表町5丁目5-1
室蘭店 室蘭市中央町3丁目25-1 TMビル
お問い合せ
フリーダイヤル 0120-231-282
北海道 岩崎電子株式会社
札幌市中央区南2条西3丁目 東南カド

印刷・クリーニング・縫製のご用命は
社会福祉法人 北海道リハビリ
障害者支援施設
リハビリ・エイト
障害福祉サービス事業
リハビリ・クリーナース
障害福祉サービス事業
リハビリ・おおぞら
障害者支援施設
美しの森
障害福祉サービス事業
セルブさっぽろ
グループホーム
エルフィンホーム
児童自立援助ホーム
陽だまり
特定相談支援事業所
ポプルス
施設利用ご希望の方はお気軽にご相談ください
法人本部 北広島市西の里507番地1
TEL(011)375-2111(代)

バッグの製作・修理等・革製品で
お困りの方はご相談ください
NPO 法人
砂川つばさ
FAX 砂川市東五条南四丁目二一
A 砂川市自立支援センター内
電話(011)251-5211
FAX(011)251-5211

HOP
ホップ障害者地域生活支援センター
札幌市東区北二十条東一丁目五十一 大西ビル一階
TEL 011-274-8162
FAX 011-274-8162

◆障害者支援施設
◆障害福祉サービス事業所
◆特別養護老人ホーム
◆障害児通所支援事業
◆救護施設 他
施設利用、見学等をご希望の方は
お気軽にご連絡下さい
社会福祉法人
北海道光生舎
☎079-1135
赤平市錦町2丁目6番地
TEL 0125-32-3221

社会福祉法人
北海道宏栄社
〒047-0011 小樽市天神2丁目8番2号
電話 011-341-2511
FAX 011-341-2913

会員募集中!!
北身協では札幌と旭川を除く全市町村で
身体障害者活動にご理解いただける会員を
募集しております。
詳しくは市町村役場障がい担当窓口まで!!